

3年担任 橋本 翔 教諭 の紹介

「ニコニコさいこうクラス きつとできる!!!」が生み出す学びの力

「ニコニコさいこうクラス きつとできる!!!」・・・この言葉には、子どもたちの前向きな気持ちと、仲間とともに挑戦し続けようとする強い願いが込められています。そして、その思いを日々の学級づくりとして具体の姿にしているのが、3年担任の橋本翔教諭です。

橋本教諭の学級では、「できるかどうか」ではなく、「やってみよう」「きつとできる」という前向きな心持ちが大切にされています。子どもたちは、失敗を恐れるのではなく、新しいことに挑戦することそのものに価値を見だし、互いに励まし合いながら学びを進めています。その姿からは、安心感に支えられた学びの土台がしっかりと築かれていることが伝わってきます。

とりわけ印象的なのは、「ニコニコ」という言葉が象徴する温かい人間関係です。仲間一人一人のよさを認め合い、小さながんばりにも目を向けて称え合う雰囲気、学級全体を包み込んでいます。こうした関係性があるからこそ、子どもたちは自分の考えを安心して表現し、仲間とともに学びを深めることができます。

橋本教諭は、子どもたち一人一人の思いやつぶやきを丁寧に受け止め、それを学びへとつなげています。子どもが「やってみたい」と感じた瞬間を逃さず、その意欲を支えながら、仲間との関わりの中で力を発揮できるよう導いている点に、大きな価値を感じます。

学級目標は単なるスローガンではなく、日々の生活や学びの中で息づいてこそ意味をもちます。「ニコニコさいこうクラス きつとできる!!!」という言葉が、子どもたち一人一人の行動や言葉に表れていることこそ、橋本教諭の教育実践の確かさを示しているのではないかと感じています。

